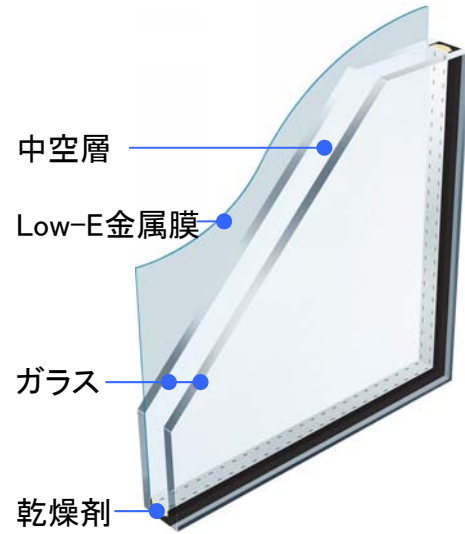


断熱性を高める複層ガラス

Low-E複層ガラス（遮熱タイプ）

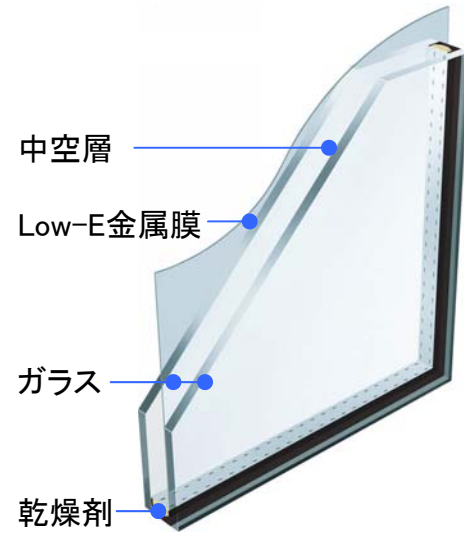
遮熱 高断熱 高防露 UVカット



室外側ガラスをLow-E金属膜でコーティングし、太陽の熱線を約60%カット。冷房効果を高め、西日対策や紫外線による室内の色あせ防止になります。

Low-E複層ガラス（断熱タイプ）

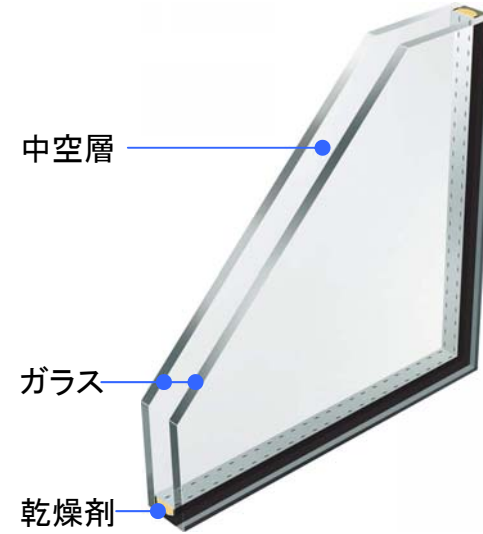
高断熱 高防露



室内側ガラスをLow-E金属膜でコーティングすることによって暖かい太陽光を取込み、室内の暖房熱を逃がさない複層ガラスです。

複層ガラス

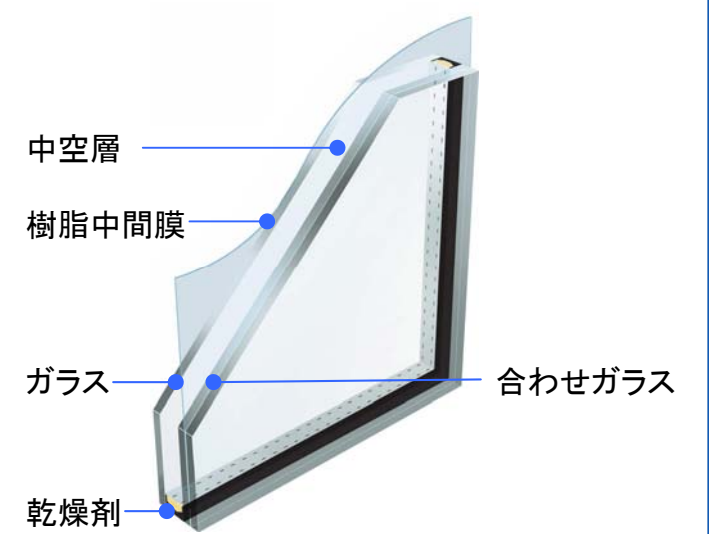
断熱 防露



2枚のガラスの間に乾燥空気を閉じこめたスタンダードな複層ガラスです。単板ガラスの2倍以上の断熱効果があります。

防犯合わせ複層ガラス

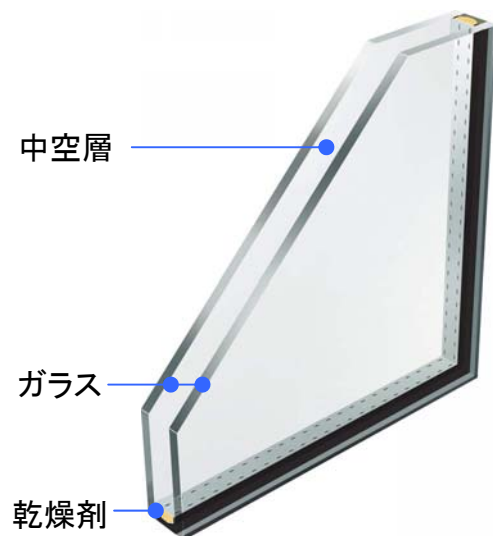
防犯 断熱 防露 UVカット



ガラスの間に強度と柔軟性に優れた樹脂中間膜をはさみ込んだ、破壊されにくい防犯タイプの複層ガラス。強風時の飛来物対策にも有効です。

耐熱強化複層ガラス

防火



住まいにとって、窓の防火対策も重要なポイントのひとつ。これまで防火ガラスとして一般的だった網入ガラスと違い、透明なので視界がはっきりします。

異厚複層ガラス

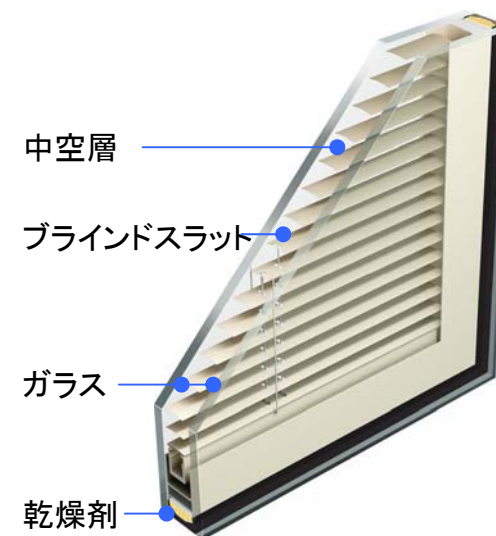
防音 断熱 防露



異なる厚さのガラスを組合せたことで、通常の複層ガラスで起こりうる共鳴を防ぎ、ほとんどの音源に対して遮音効果を発揮します。

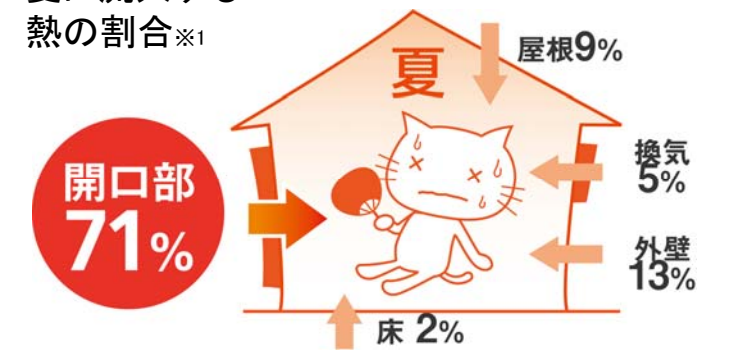
ブラインド入複層ガラス ペアハートシルキー

遮熱 断熱 防露 リフォーム

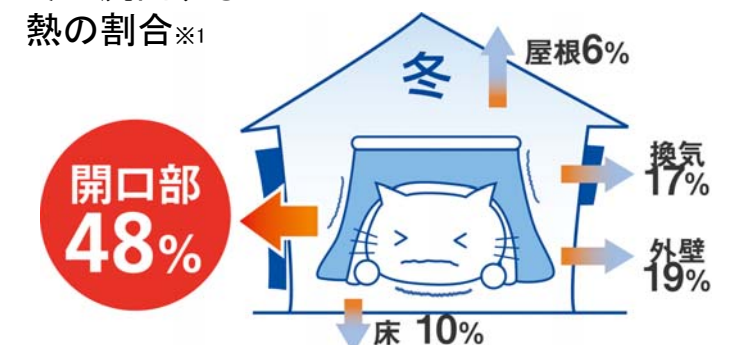


断熱性のある複層ガラスの中空層にブラインドを組み込んだタイプ。遮熱や視線防止が自在に行えます。

夏に流入する熱の割合※1



冬に流出する熱の割合※1



※1 出典：(社)日本建材産業協会 省エネルギー建材普及促進センター
「21世紀の住宅には、開口部の断熱を…」より 平成4年省エネ基準で建てた住宅モデルにおける例
※商品の色は、印刷の特性上、実物と多少異なる場合がありますのでご了承ください。